



千葉県看護協会

「令和5年度 看護職定着確保動向調査（再就業者）」結果概要

就職先決定の決め手は「勤務時間」68.0%、「立地（通勤に便利な場所等）」54.0%、
「看護領域・看護内容・業務内容」50.0%

調査の概要

調査目的	再就業した者の実態を把握し、今後の再就業促進に向けた支援方法のあり方を検討する
調査対象	千葉県在住の令和4年度千葉県ナースセンター登録の再就業者 (臨時雇用にて就業した者を除く)
調査時期	令和5年5月26日～令和5年6月9日
調査方法	調査依頼を郵送し、千葉県看護協会ホームページのアンケート機能を活用したWeb調査
回収状況	配布数：207名 回答数：50名 回答率：24.2%

調査結果のポイント

1. 回答者の属性

- 居住地は、船橋地区 26.0%、千葉地区 24.0%、松戸地区 14.0%の順に多かった。
- 就職時の年齢層は、「50代」36.0%、「40代」28.0%、「30代」16.0%の順順に多かった。
- 資格は、看護師 90.0%、准看護師 6.0%、同率で保健師、助産師 2.0%の順だった。

2. 就業時の状況

- 就職時の就業状況は、未就業から再就業した者が 37 名 (74.0%)、転職者が 13 名 (26.0%) で、前年度 (52.1%) より再就業者の割合が 21.9 ポイント上昇した。
- 再就業者のブランク期間は、「6ヶ月未満」37.9%が最も多く、「1年未満」35.1%、「1年以上2年未満」13.5%の順であった。
- 再就業した施設で継続して勤務している人は 64.0%で、転職した人は 20.0%、退職した人は 2.0%であった。
- 勤務先の施設種別は、「病院」24.0%、「診療所」18.0%、同率で「福祉系施設」「公的機関」12.0%の順で、病院の割合が前年度 (21.4%) と比較して 2.6 ポイント増加した。
- 雇用形態は、「非常勤職員」66.0%が最も多く、前年度 (48.4%) より 17.6 ポイント増加した。次いで「正社員」22.0%で前年度 (23.7%) より 1.7 ポイント減少した。「派遣職員」4.0%は前年度 (14.4%) より 10.4 ポイント減少した。

○働き続けられる理由は、全体では「通勤時間が自分の生活スタイルに合っている」70.8%、「通勤に便利」39.6%、同率で「同僚との関係がよい」「上司との関係がよい」37.5%の順であった。

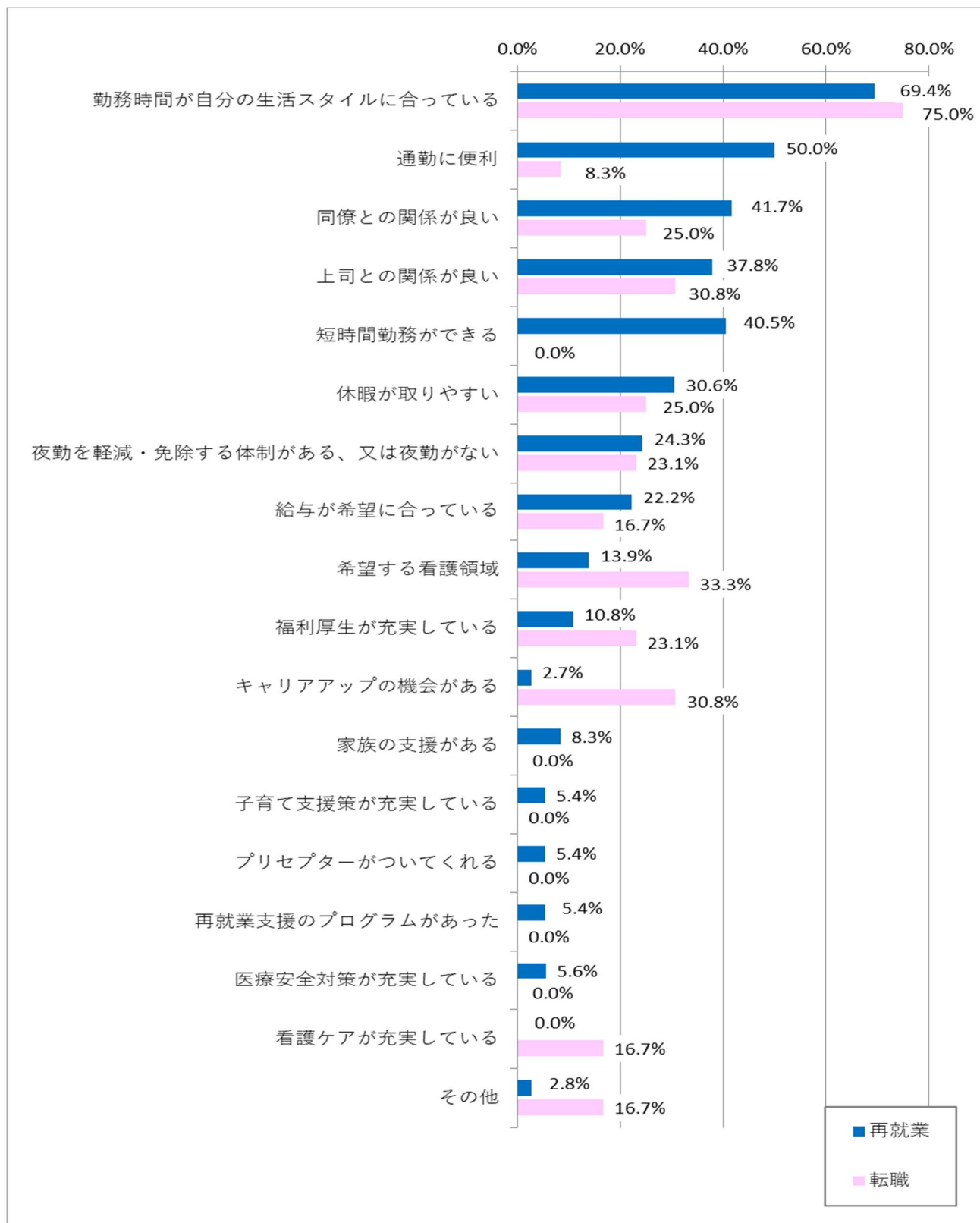


図 1.働き続けられている理由（未就業、転職別）

3. 再就業のきっかけ

○再就業のきっかけは、「今までに得た職業経験や技術・資格を活かす」64.0%が最も多く、次いで同率で「経済的な理由から」「社会に出たい」48.0%、「専門的な経験をより高めたい」18.0%の順であった。

4. 就職活動で利用した職業紹介所等について

○就職活動で活用した職業紹介所等は、「千葉県ナースセンター」82.0%と最も多く、次いで「公共職業安定所」64.0%、「民間の就職あっせん業者」36.0%であった。

○就職先の決定では、「千葉県ナースセンター」38.0%と最も多く、次いで「自分で調べた」26.0%、「公共職業安定所」22.0%であった。

5. 就職先決定の決め手

○就業先決定の決め手は、全体では「勤務時間」68.0%、次いで「立地（通勤に便利な場所等）」54.0%、「看護領域・看護内容・業務内容」50.0%の順に多かった。

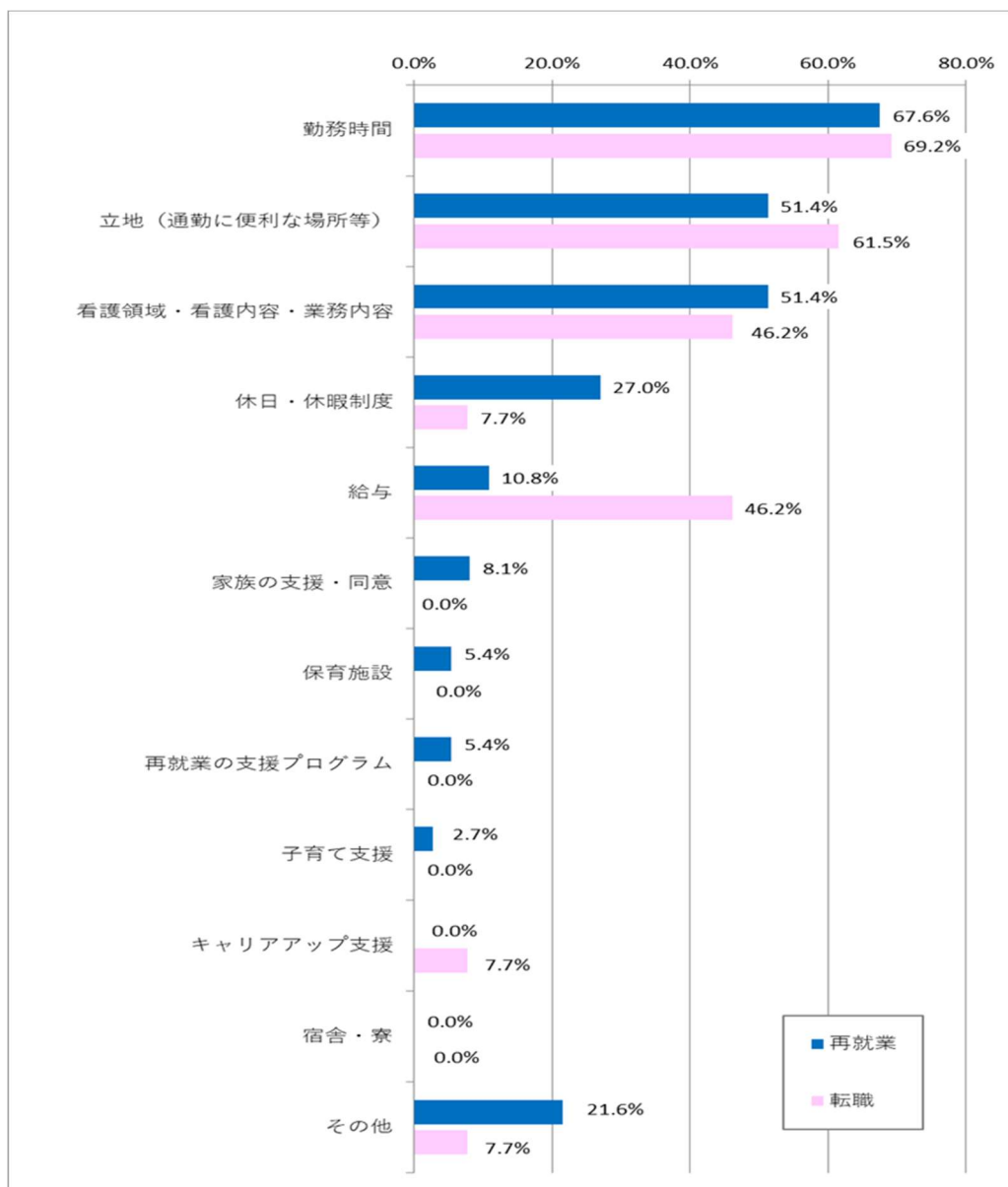


図 2. 就職先決定の決め手（未就業、転職別）

6. 再就業講習会（復職支援セミナー等）について

○再就業講習会（復職支援セミナー等）の受講状況は、「受講した」48.0%、「受講しなかった」52.0%で、「受講した」人の内訳は、再就業者が83.0%、転職が16.7%であった。受講した場所は、「千葉県ナースセンター・看護協会」が100.0%を占めていた。就業後セミナーについて「非常に役立っている」37.5%、「まあまあ役立っている」29.1%であった。

7. ナースセンターから発行されている求人情報の冊子の利用

○ナースセンターから発行している求人情報の冊子について、「利用した」48.0%、「利用しなかった」52.0%で、「利用した」方の内訳は、「求人情報のみ利用した」32.0%、「求人情報及び掲載されている研修情報共に利用した」16.0%であった。

令和5年度看護職定着確保動向調査結果 — 再就業者対象 —

I. 調査概要

対 象	千葉県在住の令和4年度千葉県ナースセンター登録の再就業者 (臨時雇用にて就業した者を除く)
時 期	令和5年5月26日～ 令和5年6月9日
調査方法	調査依頼を郵送し、千葉県看護協会ホームページのアンケート機能を活用したWeb調査
回収状況	配布数: 207 名 回答数: 50 名 回答率: 24.2%

II. 調査結果

1. 回答者の属性

「再就業」とは、未就業者が再就業したもの

「転職」とは、就業中の者が転職したもの

1) 居住地

居住地は、船橋地区26.0%、千葉地区24.0%、松戸地区14.0%の順であった。

<表1> 地区別 現居住地

(n= 50)

地区名	回答数	割合	居住市町村
船橋	13	26%	船橋市 8 習志野市 4 鎌ヶ谷市 1
千葉	12	24%	千葉市 12
松戸	7	14%	松戸市 7
市川	5	10%	市川市 3 浦安市 2
東葛	5	10%	柏市 2 流山市 2 野田市 1
印旛	4	8%	白井市 2 佐倉市 1 四街道市 1
利根	1	2%	香取市 1
長夷	1	2%	長生郡 1
君津	1	2%	富津市 1
安房	1	2%	鴨川市 1

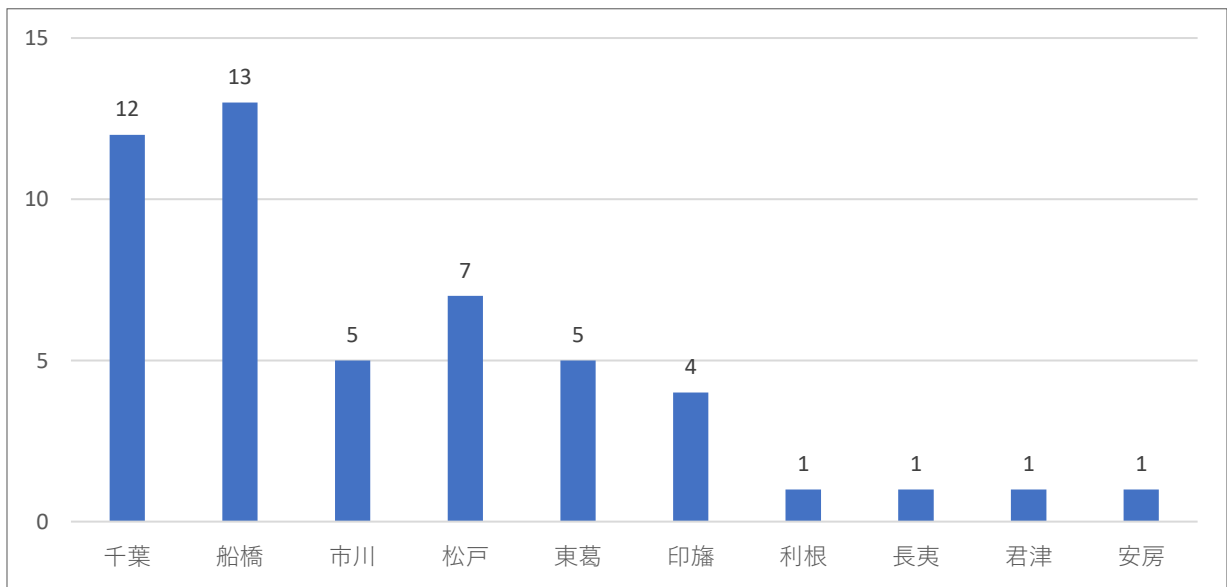


図1 地区別 回答数

2)性別

<表2>性別 (n= 50)

女性	男性
49	1
98.0%	2.0%

再就業時の年齢層は、「50代」36.0%、「40代」28.0%、「30代」16.0%の順であった。

3)年代

<表3>年齢

	(n=50)	再就業 (n=37)	転職 (n=13)
20代	5 10.0%	5 13.5%	0 0.0%
30代	8 16.0%	5 13.5%	3 23.1%
40代	14 28.0%	12 32.5%	2 15.4%
50代	18 36.0%	11 29.7%	7 53.8%
60代	5 10.0%	4 10.8%	1 7.7%
70代	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

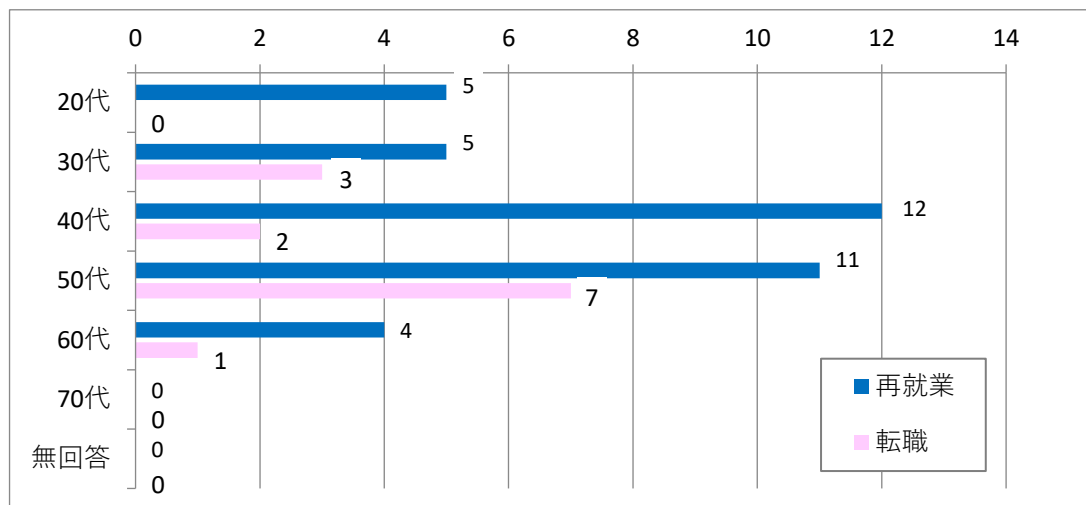


図2 回答者の年代(再就業者、転職別)

4)資格

看護師90.0%、准看護師6.0%、同率で保健師、助産師2.0%の順だった。

<表4>資格 (n= 50)

保健師	助産師	看護師	准看護師
1	1	45	3
2.0%	2.0%	90.0%	6.0%

2.就職時の状況

1)就業状況

就職時の就業状況は、未就業から再就業した者が37名(74.0%)、転職者が13名(26.0%)で、前年度(52.1%)より再就業者の割合が21.9ポイント上昇した。

<表5>就業状況 (n= 50)

再就業	転職
37	13
74.0%	26.0%

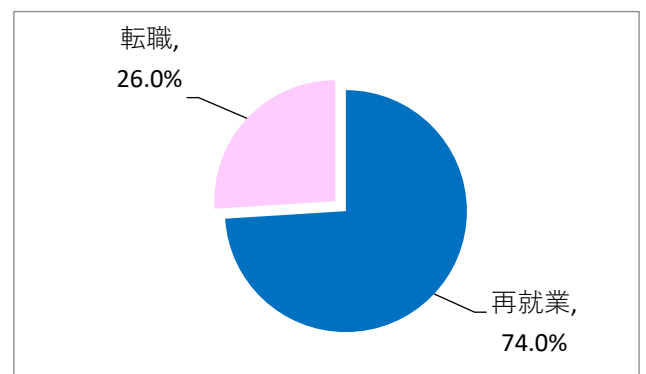


図3 就業時の就職状況

2)再就業者のブランク期間

再就業者のブランク期間は、「6ヶ月未満」37.9%が最も多く、「1年未満」35.1%、「1年以上2年未満」13.5%の順であった。

<表6> 再就業者のブランク期間

(n= 37)

6か月未満	～1年	～2年	～3年	～4年	～5年	～10年	～15年	
14	13	5	1	0	0	2	1	
37.9%	35.1%	13.5%	2.7%	0.0%	0.0%	5.4%	2.7%	
～20年	～25年	～30年						
1	0	0						
2.7%	0.0%	0.0%						

3)現在の就業状況

再就業した施設で継続して勤務している人は64.0%で、転職した人は20.0%、退職した人は2.0%であった。

<表7> 再就業者のブランク期間

	(n=50)		
	再就業 (n=37)	転職 (n=13)	
令和4年度に就職後、 同じ施設で継続して勤務	27	5	32
	73.0%	38.5%	64.0%
令和4年度に就職後、転職 (現在就業中)	5	5	10
	13.5%	38.5%	20.0%
令和4年度に就職後、退職 (現在未就業)	0	1	1
	0.0%	7.7%	2.0%
その他	4	2	6
	10.8%	15.3%	12.0%
無回答	1	0	1
	2.7%	0.0%	2.0%

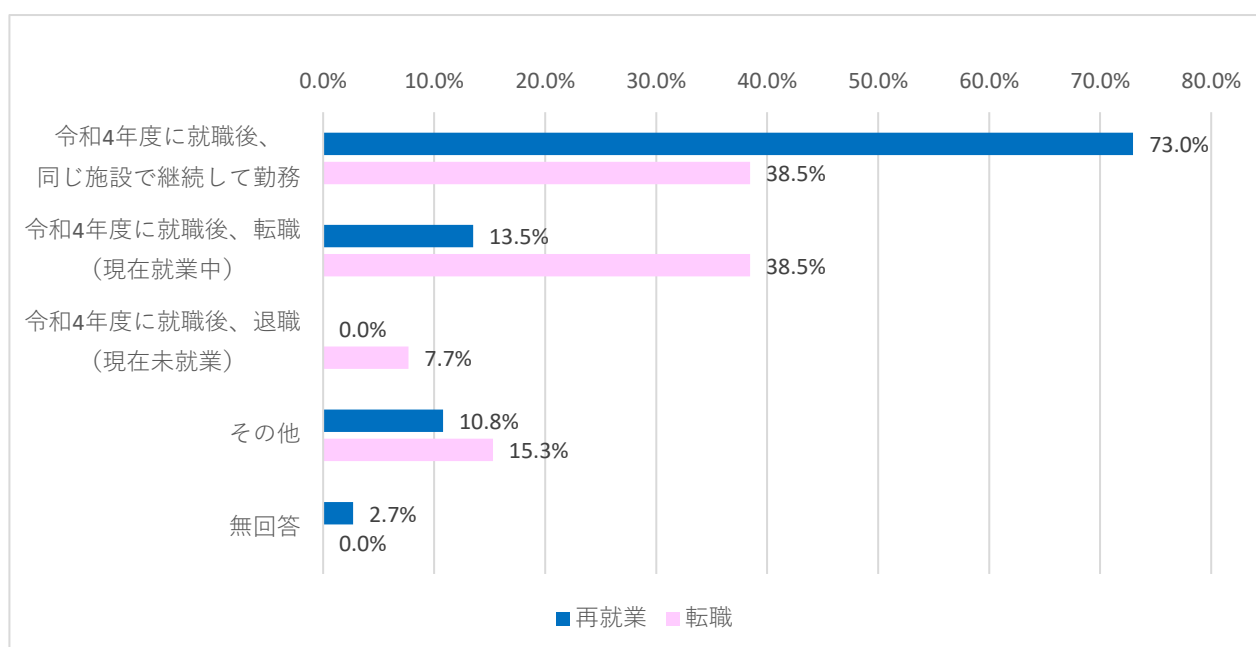


図4 現在の就業状況(再就業、転職別)

4)勤務先の施設種別

勤務先の施設種別は、「病院」24.0%、「診療所」18.0%、同率で「福祉系施設」「公的機関」12.0%の順で、病院の割合が前年度(21.4%)と比較して2.6ポイント増加した。

<表8> 勤務先の施設種別

	(n=50)		
		再就業 (n=37)	転職 (n=13)
病院	12 24.0%	12 32.4%	0 0.0%
診療所	9 18.0%	9 24.3%	0 0.0%
福祉系施設	6 12.0%	3 8.1%	3 23.0%
訪問看護ステーション	3 6.0%	1 2.7%	2 15.4%
企業	3 6.0%	1 2.7%	2 15.4%
コロナ関連	1 2.0%	0 0.0%	1 7.7%
公的機関	6 12.0%	4 10.9%	2 15.4%
健診センター	1 2.0%	0 0.0%	1 7.7%
その他	8 16.0%	7 18.9%	1 7.7%
無回答	1 2.0%	0 0.0%	1 7.7%

その他：
 ・特別支援学校2名
 ・学校看護師3名
 ・大学1名
 ・訪問入浴1名
 ・回答なし1名

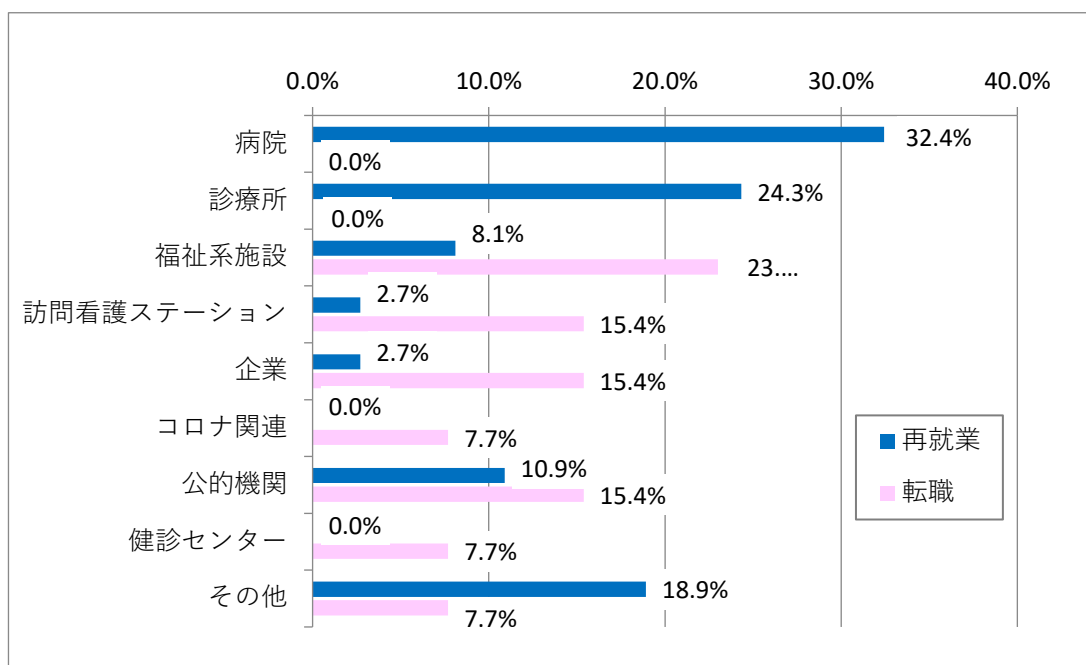


図5 勤務先の施設種別(再就業、転職別)

5)雇用形態

雇用形態は、「非常勤職員」66.0%が最も多く、前年度(48.4%)より17.6ポイント増加した。次いで「正職員」22.0%で前年度(23.7%)より1.7ポイント減少した。「派遣職員」4.0%は前年度(14.4%)より10.4ポイント減少した。

<表9> 雇用形態

	(n=50)		
		再就業 (n=37)	転職 (n=13)
正職員	11 22.0%	8 21.6%	3 23.1%
短時間正職員	1 2.0%	1 2.7%	0 0.0%
非常勤職員	33 66.0%	25 67.6%	8 61.5%
派遣職員	2 4.0%	1 2.7%	1 7.7%
その他	2 4.0%	2 5.4%	0 0.0%
無回答	1 2.0%	0 0.0%	1 7.7%

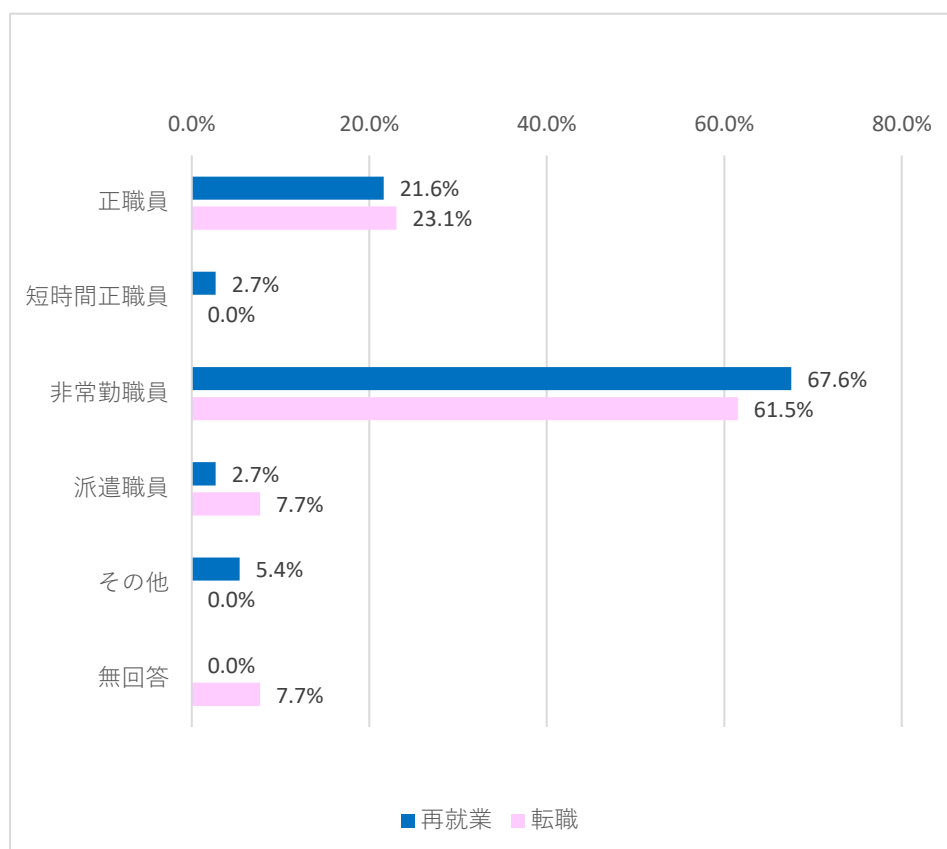


図6 雇用形態(再就業、転職別)

6)現在勤務している施設で働き続けられている理由(複数回答)

(「3)」にて「令和4年度に就業後、退職(現在未就業)」、「無回答」を除く)

働き続けられる理由は、「勤務時間が自分の生活スタイルに合っている」70.8%、「通勤に便利」39.6%、同率で「同僚との関係がよい」「上司との関係が良い」37.5%の順であった。

<表10> 現在勤務している施設で働き続けられている理由

	(n=48)	再就業 (n=36)	転職 (n=12)
勤務時間が自分の生活スタイルに合っている	34 70.8%	25 69.4%	9 75.0%
通勤に便利	19 39.6%	18 50.0%	1 8.3%
同僚との関係が良い	18 37.5%	15 41.7%	3 25.0%
上司との関係が良い	18 37.5%	14 38.9%	4 33.3%
短時間勤務ができる	15 31.3%	15 41.7%	0 0.0%
休暇が取りやすい	14 29.2%	11 30.6%	3 25.0%
夜勤を軽減・免除する体制がある、又は夜勤がない	12 25.0%	9 25.0%	3 25.0%
給与が希望にあっている	10 20.8%	8 22.2%	2 16.7%
希望する看護領域	9 18.8%	5 13.9%	4 33.3%
福利厚生が充実している	7 14.6%	4 11.1%	3 25.0%
キャリアアップの機会がある	5 10.4%	1 2.8%	4 33.3%
家族の支援がある	3 6.3%	3 8.3%	0 0.0%
子育て支援策が充実している	2 4.2%	2 5.6%	0 0.0%
プリセプターがついてくれる	2 4.2%	2 5.6%	0 0.0%
再就業支援のプログラムがあった	2 4.2%	2 5.6%	0 0.0%
医療安全対策が充実している	2 4.2%	2 5.6%	0 0.0%
看護ケアが充実している	2 4.2%	0 0.0%	2 16.7%
その他	3 6.3%	1 2.8%	2 16.7%

その他:

- ・在宅勤務、デスクワーク、得意なパソコンを使った業務
- ・医療行為がない

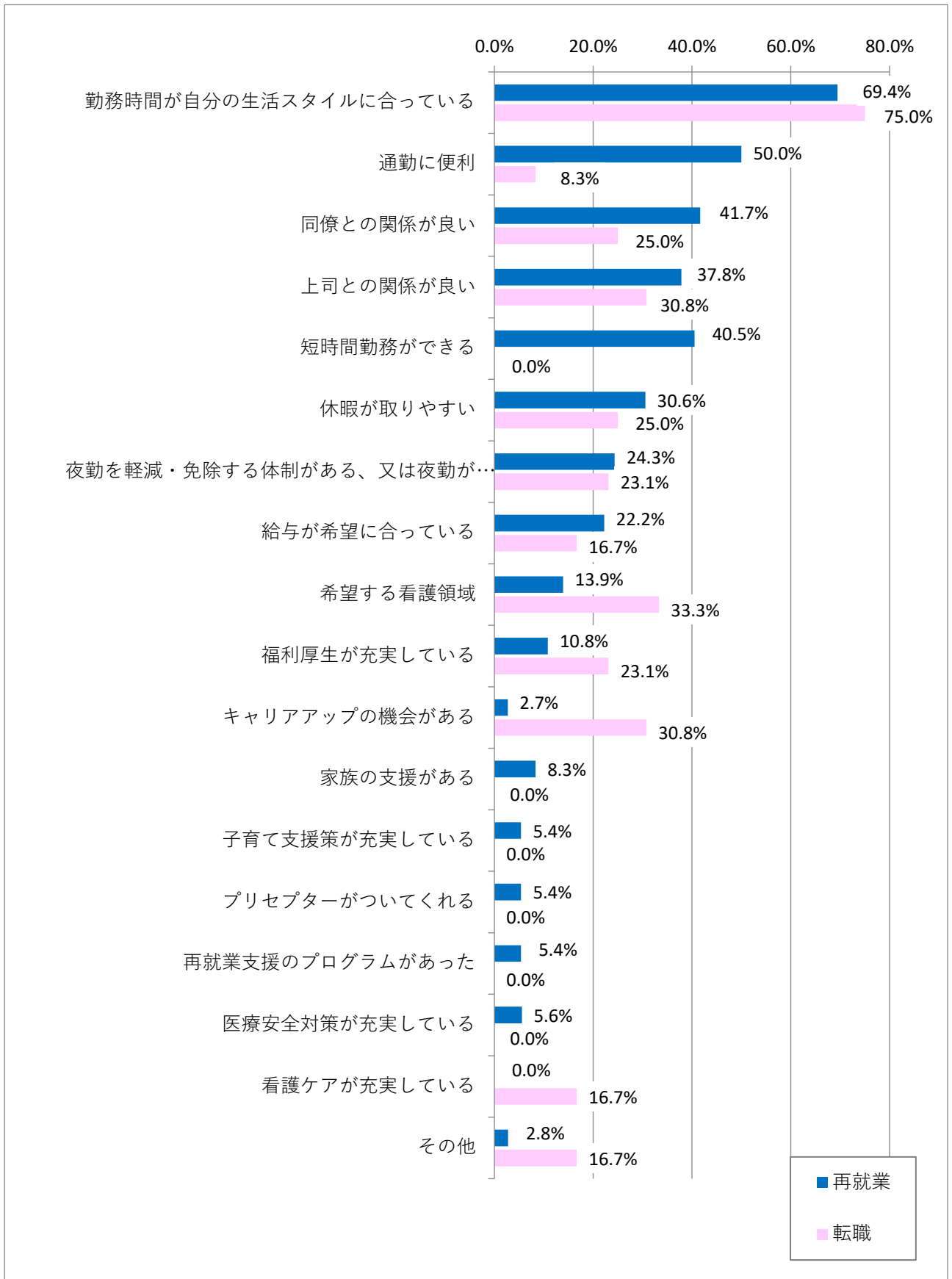


図7 働き続けられている理由(再就業、転職別)

3.再就業のきっかけ(複数回答)

再就業のきっかけは、「今までに得た職業経験や技術・資格を活かす」64.0%が最も多く、次いで同率で「経済的な理由から」「社会に出たい」48.0%、「専門的な経験をより高めたい」18.0%の順であった。

<表11> 再就業のきっかけ

	(n=50)	再就業 (n=37)	転職 (n=13)
今までに得た職業経験や技術・資格を活かす	32 64.0%	24 64.9%	8 61.5%
経済的な理由から	24 48.0%	19 51.4%	5 38.5%
社会に出たい	24 48.0%	17 45.9%	7 53.8%
専門的な経験をより高めたい	9 18.0%	5 13.5%	4 30.8%
経済的な理由から			
子育てが一段落し、自由な時間ができた	4 8.0%	3 8.1%	1 7.7%
コロナ禍から役に立ちたいと思った	2 4.0%	1 2.7%	1 7.7%
友人・知人にすすめられた、誘われた	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	7 14.0%	6 16.2%	1 7.7%

その他:

- ・育児ノイローゼになってしまい外に出なかった
- ・ジョブサポートセンターでの紹介
- ・子育て中なので、時間の制約が大きい
- ・神奈川から千葉市に引っ越したため
- ・シングルマザーで障害者である子供が2人いるため
- ・体調が良くなってきたから
- ・これまでの職場で人間関係が悪く転職するのが怖くなっていたが、ナースセンターで相談し、再就職先を紹介してもらい就職を決めた

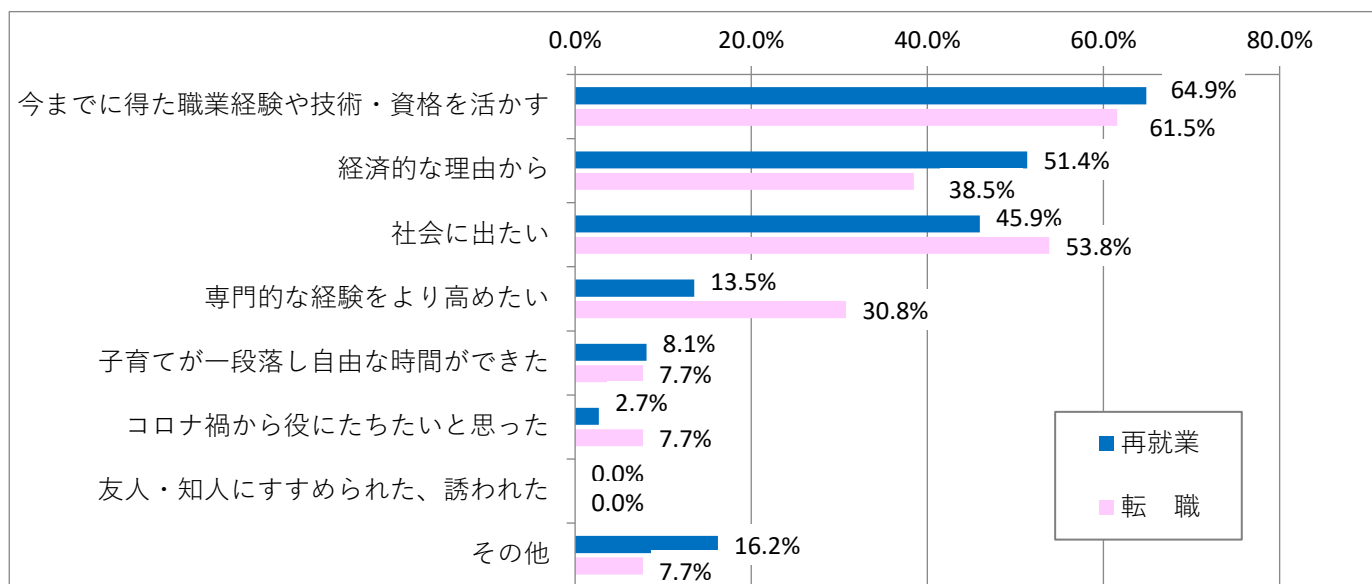


図8 再就業のきっかけ(再就業、転職別)

4.就職活動で利用した職業紹介所等について(複数回答)

1)就職活動で活用した職業紹介所

就職活動で活用した職業紹介所等は、「千葉県ナースセンター」82.0%と最も多く、次いで「公共職業安定所」64.0%、「民間の就職あっせん業者」36.0%であった。

<表12> 就職活動で利用した職業紹介所等について

	(n=50)	再就業 (n=37)	転職 (n=13)
千葉県ナースセンター	41	32	9
	82.0%	86.5%	69.2%
公共職業安定所	32	26	6
	64.0%	70.3%	46.2%
ジョブカフェ	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%
民間の就職あっせん業者	18	12	6
	36.0%	32.4%	46.2%
派遣業者	7	2	5
	14.0%	5.4%	38.5%
県外のナースセンター	3	2	1
	6.0%	5.4%	7.7%
その他	2	2	0
	4.0%	5.4%	0.0%

その他:

- ・インディード
- ・ネット

<表13> 利用数

	1社	2社	3社	4社	5社以上	
民間の就職あっせん業者 (n=18)	9	7	2	0	0	
	再就業	5	5	2	0	0
	転職	4	2	0	0	0
派遣業者 (n=7)	3	2	1	0	1	
	再就業	2	0	0	0	0
	転職	1	2	1	0	1

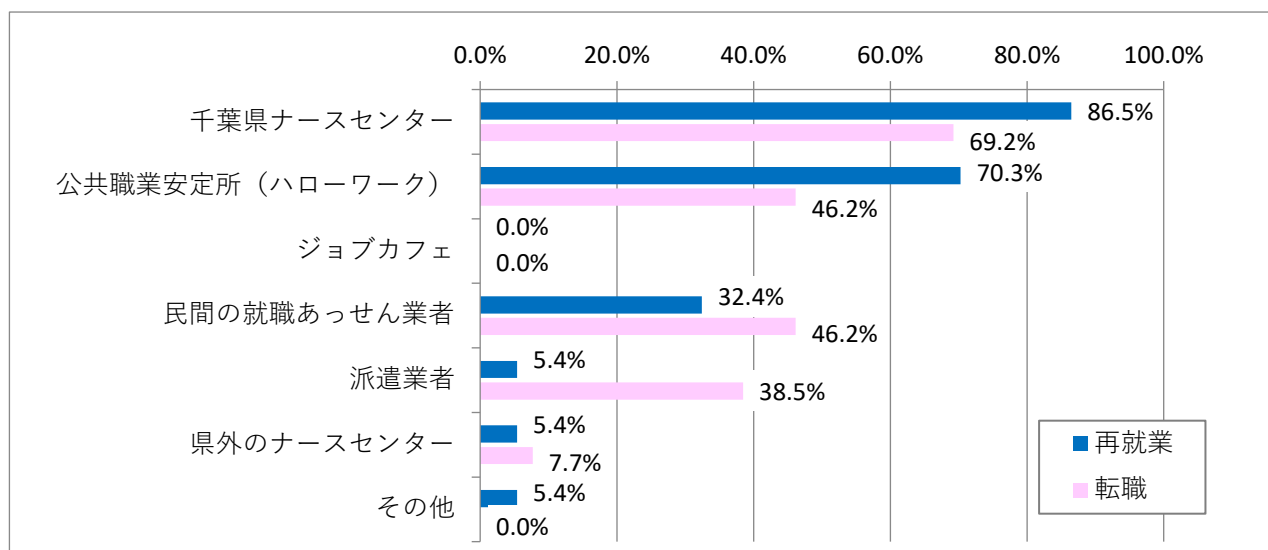


図9 利用した職業紹介所等(再就業、転職別)

<表14> 就職活動で利用した職業紹介所等

	(n=50)		
		再就業 (n=37)	転職 (n=13)
千葉県ナースセンターのみ利用	7 14.0%	5 13.5%	2 15.4%
千葉県ナースセンターを含め、複数の職業紹介所等を利用	43 86.0%	32 86.5%	11 84.6%

5.就職先の決定

就職先の決定では、「千葉県ナースセンター」が38.0%と最も多く、次いで「自分で調べた」26.0%、「公共職業安定所」22.0%であった。

<表15> 就職先の決定

	(n=50)		
		再就業 (n=37)	転職 (n=13)
千葉県ナースセンター	19 38.0%	16 43.3%	3 23.1%
公共職業安定所	11 22.0%	7 18.9%	4 30.8%
ジョブカフェ	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
民間の就職あっせん業者	1 2.0%	1 2.7%	0 0.0%
派遣業者	1 2.0%	1 2.7%	0 0.0%
知人・友人	2 4.0%	1 2.7%	1 7.7%
県外のナースセンター	3 6.0%	1 2.7%	2 15.4%
自分で調べた	13 26.0%	10 27.0%	3 23.1%
その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

6.就職先決定の決め手(複数回答)

就業先決定の決め手は、「勤務時間」68.0%、次いで「立地(通勤に便利な場所等)」54.0%、「看護領域・看護内容・業務内容」50.0%の順に多かった。

<表16> 就職先決定の決め手

	(n=50)	再就業 (n=37)	転職 (n=13)
勤務時間	34 68.0%	25 67.6%	9 69.2%
立地(通勤に便利な場所等)	27 54.0%	19 51.4%	8 61.5%
看護領域・看護内容・業務内容	25 50.0%	19 51.4%	6 46.2%
休日・休暇制度	11 22.0%	10 27.0%	1 7.7%
給与	10 20.0%	4 10.8%	6 46.2%
家族の支援・同意	3 6.0%	3 8.1%	0 0.0%
保育施設	2 4.0%	2 5.4%	0 0.0%
再就業の支援プログラム	2 4.0%	2 5.4%	0 0.0%
子育て支援	1 2.0%	1 2.7%	0 0.0%
キャリアアップ支援	1 2.0%	0 0.0%	1 7.7%
宿舍・寮	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	9 18.0%	8 21.6%	1 7.7%

【再就業】

- ・年齢制限がなかった
- ・見学時の対応がとても親切だった
- ・これまでの経験が活かせる

その他:

- ・70歳定年
- ・ナースセンターの担当者が、就職先の看護部長に直接、電話して下さった
- ・体調に合わせて休みが取れる
- ・これまでの経験が活かせる

【転職】

- ・パート勤務で社会保険に加入できるので

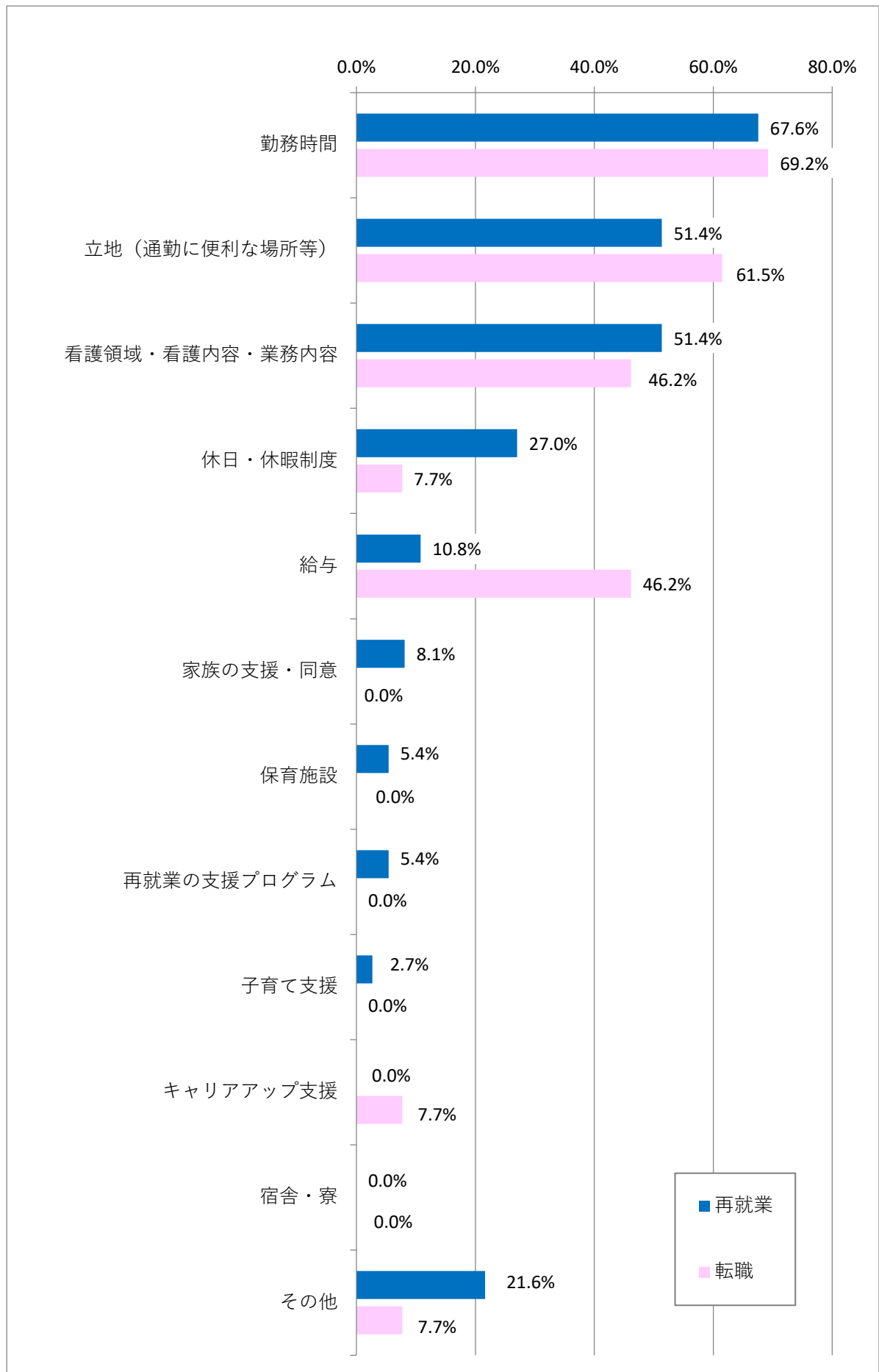


図10 就職先決定の決め手(再就業、転職別)

7.再就業講習会(復職支援セミナー等)について

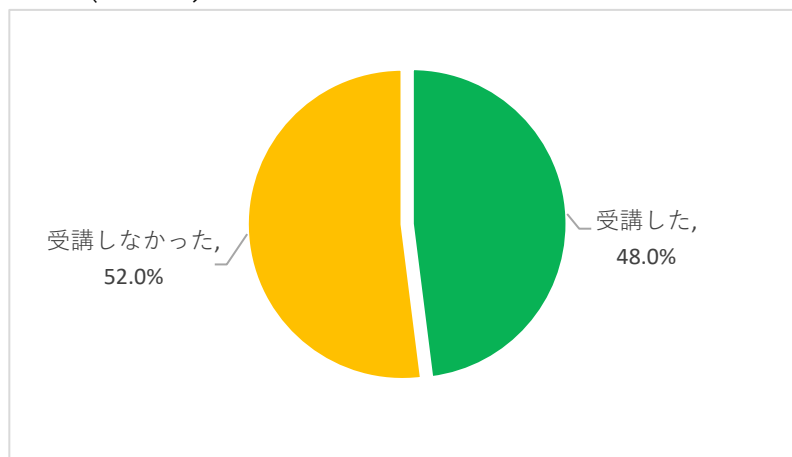
再就業講習会(復職支援セミナー等)の受講状況は、「受講した」48.0%、「受講しなかった」52.0%で、「受講した」人の内訳は、再就業が83.0%、転職が16.7%であった。受講した場所は、「千葉県ナースセンター・看護協会」が100.0%を占めていた。

1)就職が決定する前の再就業講習会(復職支援セミナー等)の受講状況

<表17>再就業講習会の受講状況

受講した	受講しなかった
24	26
48.0%	52.0%

(n= 50)



↓

(n= 24)

再就業	転職
20	4
83.3%	16.7%

2)どこで受講したか(受講したものすべて) 図11 再就業講習会の受講状況

<表18> 受講場所

(n= 24)

受講場所	人数	割合
千葉県ナースセンター・看護協会	24	100.0%
県外のナースセンター・看護協会	0	0.0%
その他	0	0.0%

3)受講した再就業講習会(復職セミナー等)について

(n= 24)

①日数

平均日数	最少日数	最大日数
0.7	0.5	1.5

②時間

半日	終日	その他	無回答
14	8	1	1

③費用

無料	有料	無回答	最低金額	最高金額	平均費用
24	0	0	0	0	0

④講習内容(複数回答)

看護技術	採血	注射法	吸引	経管栄養	排泄介助	酸素吸入
	14	14	8	7	1	1
	58.3%	58.3%	33.3%	29.2%	4.2%	4.2%
講義	医療安全対策	感染予防対策	医療・看護の動向	看護論理	その他	
	5	5	4	1	5	
	20.8%	20.8%	16.7%	4.2%	20.8%	

4) 受講した再就業講習会(復職セミナー等)の活用度

就業後セミナーについて、「非常に役立っている」37.5%、「まあまあ役立っている」29.1%であった。

<表19> 受講した再就業講習会(復職セミナー等) (n= 24)

非常に役立っている	まあまあ役立っている	どちらともいえない	あまり役立っていない	全く役立っていない	無回答
9	7	6	1	0	1
37.5%	29.1%	25.0%	4.2%	0.0%	4.2%

- 理由:
- ・医療的ケア児の実情について学ぶ事ができた
 - ・現在の仕事で携わる内容を勉強し、実施に結びついている
 - ・点滴の講習を受けたが、今の就職先では点滴を行うことがなかった。研修を受ける事で、就職への不安解消にはなった
 - ・訪問看護にチャレンジしてみようと思った
 - ・しばらく間があいて、自信がなかったのが、自信になった
 - ・ブランクがあったので、看護技術の研修が必要だった。親切にご指導いただいた
 - ・あまり医療行為はありませんが、健康診断の業務があるので役に立っている
 - ・総合病院に再就職するまで、ブランクがあったため、よいリハビリになった
 - ・振り返りが出来てとても良かった

5) 再就業講習会(復職セミナー等)未受講の理由(複数回答)

<表20> 再就業講習会(復職セミナー等)未受講の理由

	(n=26)	再就業 (n=17)	転職 (n=9)
必要性を感じなかった	12 46.2%	8 47.1%	4 44.4%
日程が合わなかった	7 26.9%	5 29.4%	2 22.2%
再就業講習会(復職セミナー等)を知らなかった	4 15.4%	2 11.8%	2 22.2%
内容が不満だった	2 7.7%	2 11.8%	0 0.0%
就業したい施設で再就業支援を実施していた	2 7.7%	1 5.9%	1 11.1%
すぐに就職しなければならなかったため、 受講できなかった	2 7.7%	0 0.0%	2 22.2%
費用がかかる	1 3.8%	1 5.9%	0 0.0%
申込方法がわからなかった	1 3.8%	0 0.0%	1 11.1%
感染への不安	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	2 7.7%	2 11.8%	0 0.0%

- その他:
- ・子供が小さく、見てもらえる人がいなかった
 - ・相談してすぐに就職が決まった

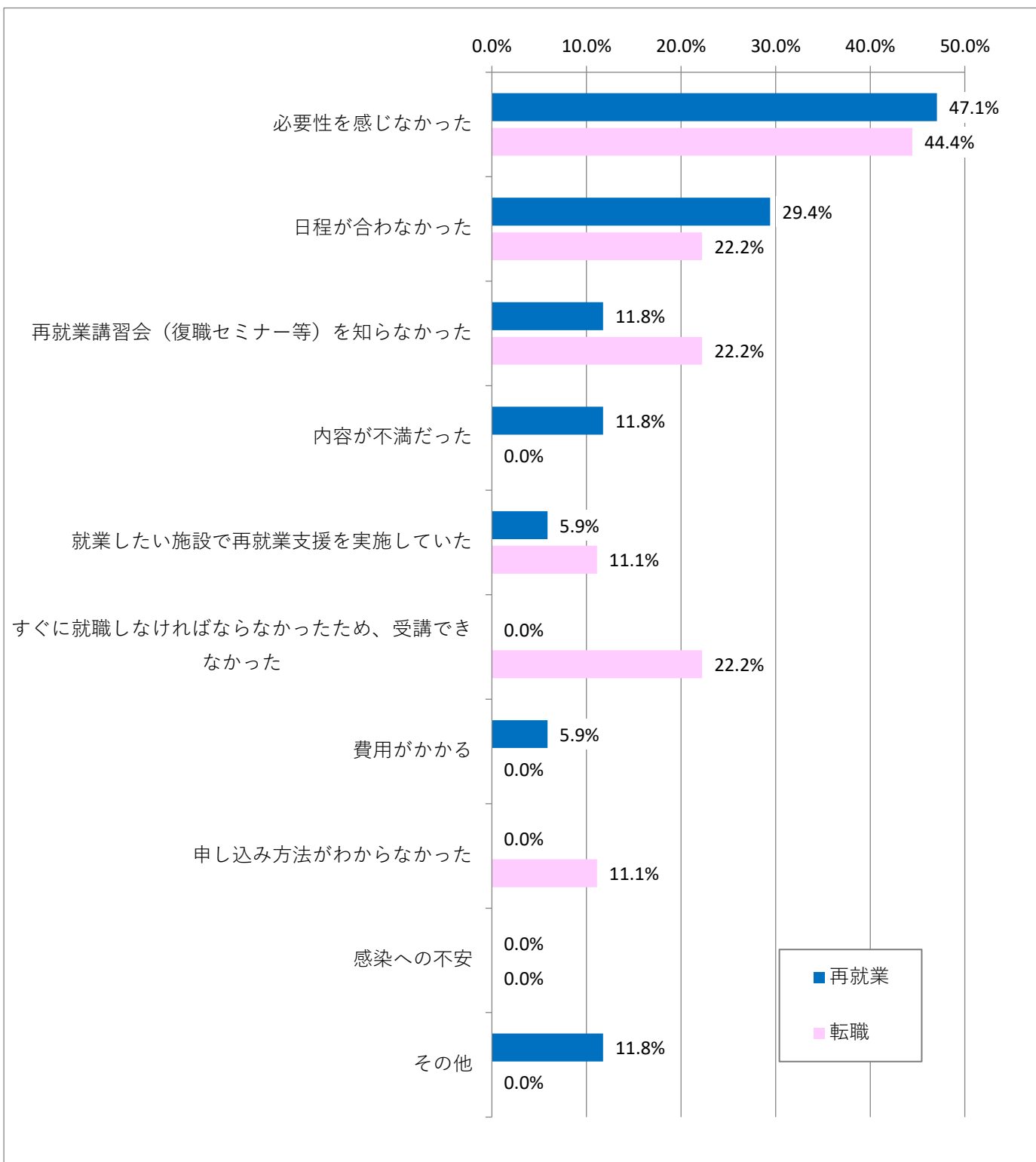


図12 再就業講習会未受講の理由(再就業、転職別)

6)どのような内容の研修があると就業に役に立つと思われませんか

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| ・最新の看護の知識と技術(処置など) | ・フィジカルアセスメント |
| ・化学療法 | ・電子カルテ |
| ・人工呼吸器の扱い方、管理 | ・AED |
| ・輸液ポンプの扱い方、管理 | ・胃洗浄 |
| ・看護過程 | ・医療的ケア児の看護 |
| ・看護記録 | ・最近の看護師の仕事の特徴や人間関係について |
| ・介護や医療保険、生保や難病支援の流れや仕組み | ・終末期の緩和ケア方法 |
| ・感染に関する動向 | |

8. ナースセンターから発行されている求人情報の冊子の利用

ナースセンターから発行している求人情報の冊子について、「利用した」48.0%、「利用しなかった」52.0%で、「利用した」方の内訳は、「求人情報のみ利用した」32.0%、「求人情報及び掲載されている研修情報共に利用した」16.0%であった。

1) 求人情報の冊子を利用したか

<表21> 求人情報冊子の利用状況

	(n=50)	再就職 (n=37)		転職 (n=13)	
		人数	割合	人数	割合
利用した	24	20	54.1%	4	30.8%
利用しなかった	26	17	45.9%	9	69.2%

2) 「利用した」方は何を利用したか

<表22> 「利用した」方の利用状況

	(n=24)	再就職 (n=20)		転職 (n=4)	
		人数	割合	人数	割合
求人情報及び掲載されている研修情報共に利用した	8	7	35.0%	1	25.0%
求人情報のみ利用した	16	13	65.0%	3	75.0%
掲載されている研修情報のみ利用した	0	0	0.0%	0	0.0%

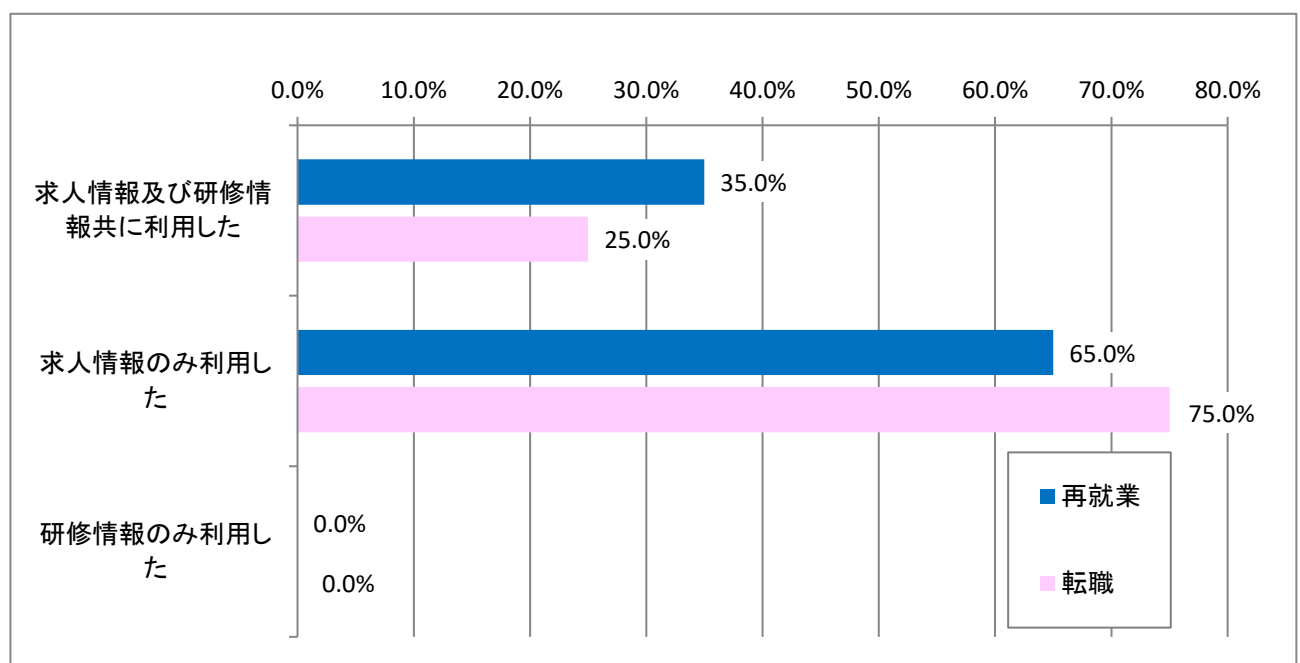


図13 求人情報の冊子について

9.千葉県ナースセンターへの意見と要望(自由記載より)

eナースセンター・求人情報について

- ・就職相談や研修では大変お世話になりました。同じ看護師として悩みを共感していただき、とても嬉しかったです。もっと求人を受ける範囲が増えて情報が多いとお世話になりやすいです
- ・今回就職した病院ですが、面接で伺っていた就業内容と自分の認識とに開きがありました。まだ試用期間中であるにも関わらず、オンコール対応や残業を求められブランクもありかなりきつと感じています
- ・妊娠のために離職して、産後新たに働きたい人のための求人件数が増えるといいなと思います。みんながみんな高度な看護や充実した教育支援を望んでいるわけじゃないです
- ・情報が古いものもあって更新されるのが遅い気がしました。職種が訪問看護が多くクリニック等が少なかったで

相談支援事業について

- ・ご丁寧にキャリアカウンセリングをしていただきありがとうございました
- ・大変親身になって時間を割いて相談に乗っていただきとても感謝しています。今も楽しく紹介していただいた職場で働くことができおりナースセンターを利用して本当に良かったです
- ・ナースセンターを利用した就職活動は、これまでに三回させていただきましたが、いずれの時期にも丁寧なアドバイス等をいただきました
- ・就職先に迷っていた時に、千葉県ナースセンターの方が私の条件にピッタリ合った場所を紹介してくださり、今とても充実して仕事できています。千葉ナースセンターに相談して本当によかったです
- ・その節は、大変お世話になりました。おかげさまで、いい職場で働かせていただいております
- ・昨年、紹介頂いた職場で楽しく働かせて頂いております。親身になって就職相談をして頂いたお陰で、働きやすい職場を紹介して貰いました

研修・講習について

- ・復職後の追加研修が無料であれば嬉しい。例えば、BLSやフィジカルアセスメント、心電図の見方など